

OPU Students 海外留学レポート

Study Abroad Report from the OPU students



プロフィール (Profile)

氏名 (Name) R.N
所属 (School) 現代システム科学域 マネジメン
ト学類
学年 (Grade) 2年

留学先 (Name of overseas institution) UCI

留学期間 (study abroad period)
2019/9/3 ~ 2019/9/25

留学レポート Study Abroad Report

私は上記してある通り、2019年9月3日から2019年9月25日までの約3週間カリフォルニア大学アーバイン校 (UCI) に留学していました。この留学が私の初めての留学でした。ホームステイということもあり、楽しみやワクワクという気持ちよりはホームステイ先の人と上手くやっていけるかどうかの不安や、海外で暮らすことへの緊張のほうが大きかったです。特に最初の日は長時間のフライトによる疲れや、緊張でホストファミリーの人ともうまく話せませんでした。

ですが、こちらが一生懸命相手の言っていることを理解しようとしてくれたり、こちらが理解しやすいようにわかりやすい英語で話してくれたり、ゆっくり話してくれるし、ジェスチャーもしてくれるので助かりました。留学先で相手の言っていることがわからなかったときは、“I’m sorry?”や“What?”などと言って、わかっていないのに“Yes.”と言わないようにしました。そうして一生懸命話していると、話相手もこちらの気持ちを汲んでくれました。友達の話を見ると、何回か聞きなおすとホストファミリーの顔が険しくなると言っていた人もいたので、私のところのホストファミリーはそんなことはなく、聞き返したり、私が英語がなかなか出てこなくて詰まっているときも、笑顔で待っていてくれました。なので、私はホストファミリーとの間には特に問題はありませんでした。



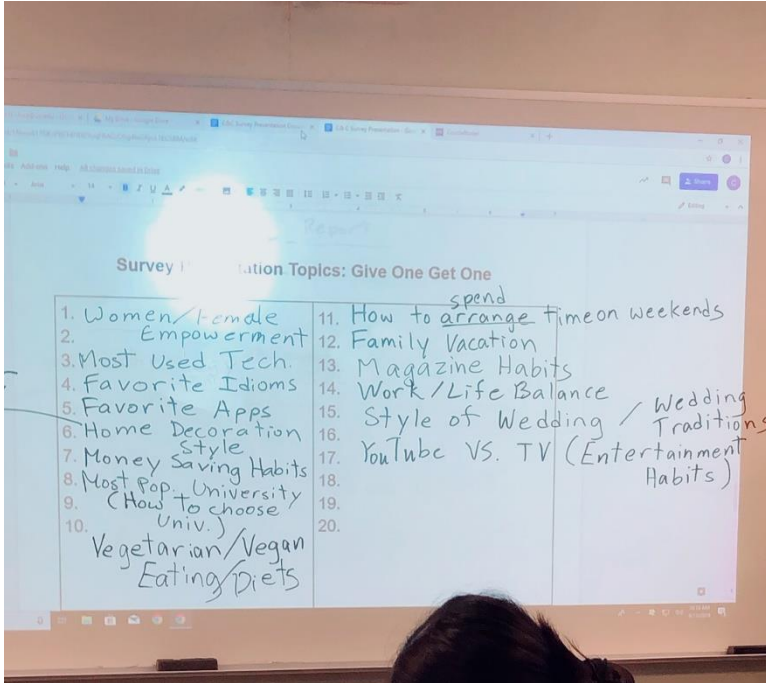
左の写真は、バス停の写真です。私はホームステイ先から学校までバスと徒歩を合わせて1時間ほどかかりました。家からバス停まで徒歩20分ほどかかりたりと、少し遠かったですが、一緒に家にホームステイしていた東京の大学の女の子がいて、その子と一緒に登校していたので、それほど大変とは思いませんでした。し、ホストマザーが時々バス停まで送ってくれていたのが助かりました。

上の写真は私のホームステイ先の家があった通りの写真です。アメリカは日本とは違ってバス停の名前がなく、通りと通りの名前に沿ってバス停があります。また、日本のように「次のバス停は〇〇です。」のどのアナウンスは大きい通りの時にしかしてくれないので、自分がいまどこにいて、自分が下りるバス停までどのくらいかというのを、地図アプリのようなものでいちいち調べないといけなかったのが煩わしかったです。

止まるときに押すボタンも、アメリカではロープのようなものを引っ張って知らせるので、それも日本のシステムとは全く違い、とても新鮮で面白い経験ができました。

また、アメリカではバスが定刻より早く来た場合、時間を待たずに行ってしまうことがよくあるそうです。私も学校に行くとき、一度経験しそうになりました。バスは、30分に1本、もしくは

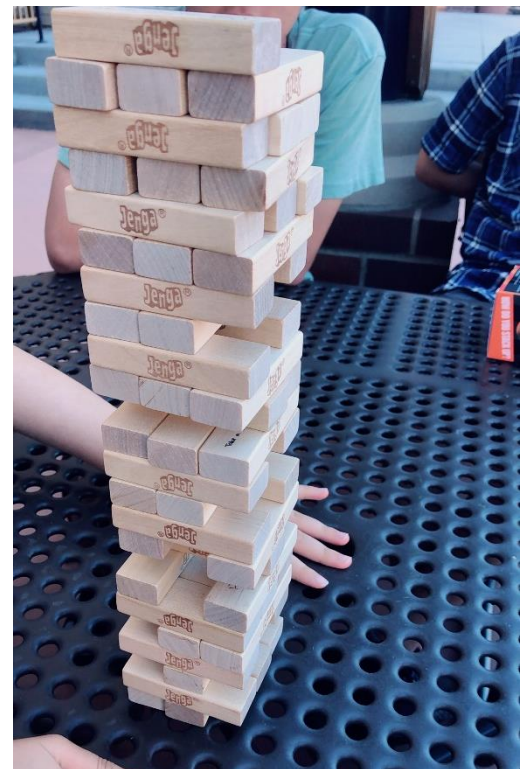
1 時間に 1 本だったので、絶対に乗り遅れるわけにはいきませんでした。だから、5 分ほど早く来たバスを見て焦り、一緒に登校していた女の子と走っていると、バスから降りてきた乗客の人たちがそれを見て、運転手の方に待つように言ってくれたおかげでバスに乗ることができました。



左の写真はある日の授業の板書です。大阪府立大学の生徒は月曜日から金曜日まで午前中に 2 コマ (1 コマ 8 0 分) の授業を受けていました。2 コマとも、アメリカに長年住んでいる人にインタビューをするという宿題が出ました。

話しかけても取り合ってくれないのではないかと考えていましたが、やさしい人がとても多く、たくさんの方がインタビューにこたえてくれた上に、とてもやさしかったです。

バスに乗り遅れそうになった時も実感しましたが、やさしい人たちが多いなあと感じました。



右の 2 枚の写真は CP ミーティングでの様子と、公園でみんなでゲームをしたときの様子です。CP ミーティングとは、週に 2 回 UCI の学生の方とお話をしたり、一緒にゲームをしたり、学生の方のアパートにお邪魔してお菓子を作ったりする時間のことです。一回の CP ミーティングで 3 時間の時間があります。私たちのグループはおしゃべりと、ゲームをしました。

右の写真は、グループのみんな (私たちのグループは現地の学生が 1 人、大阪府立大学の生徒が 4 人でした。) でジェンガをした時のものです。一番最初は 3 時間ずっとおしゃべりをしました。私たちも緊張からか、最初はうまく話せませんでした。3 週間後にはとても仲良くなっていて、最終日にお見送りをしてくれました。

右下の写真は、アクティビティの一つの "Game in the park" です。参加者の人たちでトランプ、ウノ、サッカー、ジェンガなどをしました。新しい友達ができ、とても楽しかったです。

今回の研修には、アクティビティもたくさんありました。私が参加したのは、ロサンゼルスツアー・ユニバーサルスタジオハリウッド・ディズニー・サーフィンの 4 つでした。どれもとても楽しくて、忘れられない思い出になりました。特に、サーフィンは初めての経験でしたし、何回も海に落ちましたが、インストラクターの方のおかげですが、成功も何回かしたので、とてもうれしかったです。

今回の研修は、楽しいことばかりじゃなかったし、日本に帰りたと思った時もあったけれど、今振り返ると、いい経験や忘れられない思い出、新しい人間関係・友だちができたので、行ってよかったと思います。

